02

6.15 km　3時間

木祖村イメージキャラクター源気くん

shiojiri

1. 奈良井駅　WC B 水
   25分(1200m) ↗ 標高差30m
2. 鎮神社
   20分(550m) ↗ 標高差90m
3. 中の茶屋　B
   30分(800m) ↗ 標高差150m
4. 峰の茶屋　WC 休 水
   10分(500m) ↗ 標高差10m
5. 御嶽神社(御嶽遙拝所)　B
   10分(150m) ↘ 標高差20m
6. 丸山公園　B 水
   40分(900m) ↘ 標高差160m
7. 石畳道分岐
   5分(300m) ↘ 標高差30m
8. 消防署横　WC
   15分(550m) ↘ 標高差40m
9. 御鷹匠役所跡
   5分(300m) ↘ 標高差00m
10. 本陣跡
    20分(900m) ↘ 標高差10m
11. 藪原駅　WC B 水

注：標高差の↗↘は①奈良井駅から歩いた場合です。

中山道鳥居峠越え散策(案内人付)
DATA：TEL0264-36-2772
(NPO法人木曽川・水の始発駅)
○時　　間：3～5時間
○人数・料金：1グループ1～20名／5,000円

奈良井宿観光ガイド(奈良井宿のみ)
DATA：TEL.0264-34-3160
(奈良井宿観光案内所)
○時間：約1時間
○人数・料金：～40名／1,500円
※2週間前までにお申し込みください。

おすすめコース
- →森林観賞コース
- →田園の中を歩くコース
- →展望コース
- →歩行時間　↘→下り　↗→上り
- WC→トイレ　B→ベンチ　水→水場
- P→無料駐車場　休→休息所
- P→有料駐車場

02 里と峠の道・中山道鳥居峠越えコースガイド

木祖村イメージキャラクター源気くん

観光情報　木祖村観光協会 ☎0264-36-2543 http://www.vill.kiso.nagano.jp/kankou ／木祖村役場商工観光課 ☎0264-36-2001
塩尻市観光協会奈良井宿観光案内所 ☎0264-34-3160 http://www.tokimeguri.jp
塩尻市ブランド観光課 ☎0263-52-0280

交通情報　タクシー＝やぶはらタクシー株式会社 ☎0264-36-2403

歴史と季節感あふれる峠道を訪ねる半日散歩

江戸時代、中山道の難所だった鳥居峠は、南側の藪原と北側の奈良井とがトンネルで結ばれて以降、交通路としては忘れられた存在だった。しかし、近年の自然回帰や健康志向・歴史ブームなどでハイキングコースとして脚光をあび、訪れる人が年々多くなっている。コース周辺には中世の古戦場・近世の交通・信仰や文化などを語る豊富な史跡が残されており、江戸時代末期に皇女和宮も通った道でもあり、興味はつきない。また、植生の種類と数の豊富さは特筆するものがある。鳥居峠は木曽川と信濃川の支流である奈良井川との分水嶺の一つで、標高1,197m。宿場の風情を残す藪原、奈良井どちらからでも260mほどの上りだ。

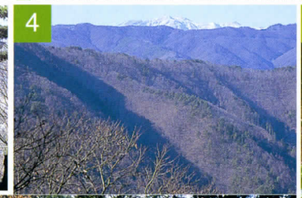
藪原側から

ＪＲ中央本線藪原駅をスタートして北へ向かい、宿場の面影を残す藪原宿の街並みに…。格子戸造りの家や「お六櫛」の看板を見ながら宿場を行くと江戸時代から続く酒造店の前へ。ここからまっすぐに進むと飛騨街道追分になる。さらに峠へと上っていくと、御鷹匠役所跡、水場、天降社などが見られる。消防署横の峠への山道に入り、石畳の道を経て難所といわれたつづら折りの道を上りつめる。途中、歩いてきた藪原宿が林間から見え心がなごむ。この辺りには、森林測候所跡・丸山公園・義仲硯水・御嶽神社などの旧跡がひしめいている。中でも御嶽神社は御嶽山を遙拝する場所として人々の崇拝を一身に集めた。植生などの自然環境も素晴らしく御嶽神社から旧国道の間にあるトチノキの巨木群は見事だ。中山道は旧国道と交差する四辻を右折し、少し上った所の左側にある階段を上っていく。明治天皇駐蹕所碑の前を通り、山道を下った所に休憩所(峰の茶屋)がある。奈良井方面の景色を楽しみながら休憩した後、ゆるやかな峠道を下る途中「葬り沢」という木曽氏と武田氏の古戦場跡にある中の茶屋を通り、石畳の道を踏みしめて下りきると鎮神社があり、ここからは江戸時代にタイムスリップしたような奈良井宿の風景が約1km続く。ゆっくり見学したい。

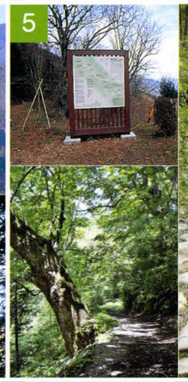
1【上】中央本線藪原駅
【下】藪原宿のお六櫛の店。格子と軒が美しい

3 丸山公園の展望台。藪原方面がよく見渡せる

4【上】御嶽遙拝所付近から遠望した御嶽山



5【左上】峰の茶屋付近。前方は奈良井方面



【右上】今も残る峠路の石畳【左下】峠路わきに群生するトチノキの巨木

2 消防署脇にある鳥居峠の入り口　4【下】御嶽遙拝所の鳥居と石碑

6【左】奈良井宿の整然とした街並みが美しい【右】奈良井駅から藪原駅へひと駅電車で戻る

1 藪原宿　MAP ⑩～⑪

鳥居峠を挟んで奈良井と並び江戸時代の宿駅の面影を色濃く残す宿場町。伝統の「お六櫛」は今も村の特産品として製作・販売されている。街道に沿って一里塚跡・明治天皇の記念碑・防火高塀跡・極楽寺宝蔵庫などの史跡、郷土館、木工文化センターなどの施設がある。

2 峠下の道　MAP ⑦～⑩

飛騨街道追分より少し上った見晴らしの良い場所に、江戸時代に当地を治めていた尾張藩が将軍に鷹狩をする鷹の管理をしていた御鷹匠役所跡がある。また、その上手には旅人の喉の渇きを癒したとされる水場があり水神が祀られ、こんこんと清水があふれている。ここより上に天降社の社がある。

石畳を過ぎ、つづら折りの道を上り切ると最初の分岐点がある。この辺りからは中山道がどこを通っていたかは不明である。分岐点を左へ上ると測候所跡の広場へ出る。

3 丸山公園　MAP ⑥

峠の下の少し平らになった所にあり、江戸時代に盛行した俳諧の句碑が多くある。松尾芭蕉・法眼護物・美濃の歌人などの句が刻んであり、藪原宿を中心とした木曽谷の文学的環境を示している。その中核をなしたのは町人の富裕層だった。また、古戦場碑や記念碑などが建てられている。公園より下った所には藪原宿方面が眺望できる展望台が、御嶽神社への上り道の脇には義仲硯水がある。

4 御嶽神社(御嶽遙拝所)　MAP ⑤

江戸方面から来た旅人が初めて御嶽山(3067m)を見て拝むことができる場所に建てられた神社で、鳥居があることから鳥居峠の名がおこったとされる。境内には御嶽山を信仰する講社の人々が建てた霊神碑や神像が立ち並び、当時の御嶽信仰の盛大さが推測される。

御嶽遙拝所内に建てられている石造物

5 鳥居峠　MAP ④

御嶽神社から奈良井方面に向かう道(明治道)にはトチノキの群生地があり、この中に「子産みの栃」がある。その昔、根元の空洞に捨てられた赤子を子宝に恵まれない村人が育てて幸せになったと言い伝えられている。

中山道は旧国道の上側の斜面を横断しており、明治天皇駐蹕所碑が建てられている。この道を下った所に「峰の茶屋」の休憩所が設けられており、奈良井・松本方面の眺望が開けている。

6 奈良井宿　MAP ①～②

木曽11宿の中で北から2番目にあたり、宿場の面影が良く残されており、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。江戸時代には奈良井千軒といわれ、宿場町として大いに栄えていた。町中を歩くと、2階が表に突き出た「出梁造り」や、「鎧庇」、「猿頭」など古い建築様式が保たれていて、時代を超えた風格が感じられる。中村邸、上問屋史料館では公開されている建物の内部をぜひ見学したい。